

# いちごぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会 おぐら保育園

2022年10月発行



園庭の桜の葉が色づき始め、秋の深まりとともにお外遊びが気持ちの良い季節となりました。寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあるので、健康面に気をつけながら天気の良い日には園庭や園外に出かけ、秋の自然に触れていきたいと思います。



## お外は楽しいな♪

保育者が外に出る準備を始めると、子どもたちはガラス越しにのぞいたり、窓をバンバン叩いたりして「お外に連れて行って～！」とアピールを始めています。また、掛けてある帽子を指差ししたり、靴下を履かせてもらおうと座ったり、自ら支度をしようとするかわいい姿も見られます。

幼児さんの和太鼓やダンスの練習を見に行った時は、音楽や和太鼓の音に耳を傾けながら、真剣な眼差しで見つめたり、拍手をしたりして、いつもと違うお外遊びを楽しんでいました。



## ☆モグモグ・ピカリン☆

成長とともに、手づかみやスプーンを使って食べることが上手になってきました。指先で器用につまみながら食べる子、手のひらも使って口いっぱいほおぼる子、スプーンで一生懸命すくおうとする子など、かわいらしい姿がたくさん見られます。子どもたちの「自分で食べたい！」という意欲は食欲にも良い影響があるようで、完食やおかわりをする子が増えてきました。

まだまだ食べこぼしは多いですが、自分で食べることの喜びや楽しさを十分に味わえるように、見守ってきたいと思います。

## ニューフェイス?!

新しいおもちゃ「くるくるチャイム」と「ワリースクイグズ」が大人気です。くるくるチャイムは、お友だちと一緒に楽しむ子、空いたときにじっくり楽しむ子など、遊び方に個性が出てきました。ワリースクイグズは、勢いよく回したり、そっと回したりしながら探索活動に夢中です。どちらのおもちゃも、指先を十分に動かすことができ、とても楽しそうです。

## ～おねがい～

急に肌寒くなる季節です。園庭遊びや散歩の際に着られるよう、薄手の上着のご用意をよろしくお願いいたします。